② 設計共同体

上記①単体企業に掲げる条件を満たしている者により構成される設計共同体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（令和元年６月10日付け東北地方整備局長）に示すところにより、局長から成瀬ダム地質検討業務に係る設計共同体としての競争参加者の資格の認定を受けている者であること。ただし、「建設コンサルタント業務等における共同設計方式の取扱いについて（平成10年12月10日付け建設省大臣官房地方厚生課長、技術調査室長、官庁営繕部建築課長通知）」の記７「設計共同体の構成員の一部が指名停止措置を受けた場合の取扱い」における申請期限の特例については、個別説明書に示す期間とする。

⑵ 参加表明書及び技術提案書を提出しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。（共通説明書参照）

3 参加表明書の提出者に対する要件

⑴ 同種又は類似業務等の実績　下記①から③のいずれかの実績（設計共同体の場合は、代表者について１件以上）を有すること。ただし、①及び②は国、特殊法人等、地方公共団体、地方公社、公益法人又は大規模な土木工事を行う公益民間企業が発注した業務で、平成21年度以降公示日までに完了した業務（発注者から直接請け負った者として実施した業務）とし、③は平成21年度以降公示日までに実施した研究実績とする。

① 同種業務：ダム（砂防ダムを除く）における地質解析またはダムサイト地質解析業務

② 研究：ダム（砂防ダムを除く）における地質工学分野に関する研究実績

⑵ ①の実績として挙げた業務成績が65点以上であること。ただし、「地方整備局委託業務等成績評定要領」に基づく業務成績以外の業務は、この限りではない。

⑶ 個別説明書において示す、評価対象業務の業務評定点の平均点が60点以上であること。ただし、評価対象業務の実績がない場合は、この限りではない。

4 技術提案書の提出者を選定するための基準

⑴ 参加表明者の経験及び能力

⑵ 配置予定技術者の経験及び能力、手持ち業務の状況

⑶ 当該業務の実施体制（再委託又は技術協力の予定を含む。）

5 技術提案書を特定するための評価基準

⑴ 配置予定の技術者の経験及び能力

⑵ 業務の実施方針、実施フロー、工程表その他

⑶ 評価テーマに関する技術提案

6 配置予定技術者に対する要件

配置予定技術者に対する要件は共通説明書及び個別説明書による。

7 説明書等の入手に関する要件

参加表明書又は技術提案書を提出しようとする者は、それぞれの期限までに、本業務の説明書及び見積に必要な図書等、電子入札システムの調達案件一覧中の本案件の「登録文書一覧」掲載の全ての資料（差替・変更分含む）について、参加表明書を提出しようとする者の代表者又は代理権限のある名義人のＩＣカードにより、電子入札システムからダウンロードしていなければならない。ただし、契約担当官等の指定する方法（ＣＤ－Ｒ等による貸与等）での交付を受けている場合はこの限りではない。資料をダウンロードしない者又は契約担当官等の指定する方法での交付を受けない者は、提出された参加表明書又は技術提案書を無効とする。

8 手続等

⑴ 担当部局　〒019―0801 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字宮田97－１　国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所総務課経理係　ＴＥＬ0182－23－8450　ＦＡＸ0182－23－8449

⑵ 説明書等の交付期間、場所及び方法

① 電子入札システムにより交付する。交付期間は公示日から技術提案書提出期限の日の前日までの土曜日、日曜日及び休日を除く毎日、９時00分から17時00分まで。

② やむを得ない事由により、上記交付方法による入手ができない本選定の参加希望者に対しては、記録媒体（ＣＤ－Ｒ等）より電子データを交付するので、8⑴にその旨連絡すること。

⑶ 参加表明書の提出期限等

提出期限：令和元年６月21日16時00分

提出方法：電子入札システムにより提出すること。ただし、紙入札方式による場合は、持参又は郵送（書留郵便に限る。提出期限必着。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。提出期限必着。以下「持参等」という。）により上記8⑴に提出するものとする。

⑷ 技術提案書の提出期限

提出期限：令和元年８月７日16時00分

提出方法：電子入札システムにより提出すること。ただし、紙入札方式による場合は、持参等により8⑴に提出するものとする。

9 その他

⑴ 手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

⑵ 契約保証金　免除。

⑶ 契約書作成の要否　要。

⑷ 当該業務に直接関連する他の設計業務の委託契約を当該業務の委託契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。

⑸ 関連情報を入手するための照会窓口　8⑴に同じ。

⑹ 詳細は共通説明書及び個別説明書による。

10 Summary

⑴ Classification of the services to be procured : 42

⑵ Subject matter of the contract : Narusedam geology consideration business

⑶ Time-limit to express interests by electronic bidding system : 4 : 00 P.M. 21 June 2019

⑷ Time-limit for the submission of proposals by electronic bidding system : 4 : 00 P.M. 7 August 2019

⑸ Contact point for documentation relating to the proposal : General Affairs Division Naruse Dam Construction Office, Tohoku Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, 97―1 Miyata Tagonai Higashinaruse-mura, Ogachi-gun, Akita-ken, 019―0801 Japan TEL : 0182―23―8450 FAX : 0182―23―8449

資　格

競争参加者の資格に関する公示

成瀬ダム地質検討業務に係る設計共同体としての競争参加者の資格（以下「設計共同体としての資格」という。）を得ようとする者の申請方法等について、次のとおり公示します。

令和元年６月10日

東北地方整備局長　髙田　昌行

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　04

1 業務概要

⑴ 業務名　成瀬ダム地質検討業務

⑵ 業務内容　本業務は、成瀬ダムにおけるダムサイト左右岸の掘削面について、地質観察およびスケッチ等を行い、基礎岩盤の評価ならびに設計計画の妥当性の確認等を行うものである。

⑶ 履行期限　履行期間は以下の期間を予定している。

契約締結の翌日から令和２年２月28日

2 申請の時期

令和元年６月10日から令和元年６月21日まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）。

なお、申請期限日の翌日以降当該業務に係る技術提案書の提出の時まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）においても、随時、申請を受け付けるが、当該提出の時までに審査が終了せず、技術提案書を提出できないことがある。

3 申請の方法

⑴ 申請書の入手方法　「競争参加資格審査申請書（建設コンサルタント業務等）」（以下「申請書」という。）は、東北地方整備局ホームページ（http://www.thr.mlit.go.jp）から入手するものとする。

⑵ 申請書の提出方法及び提出場所　申請者は、申請書に成瀬ダム地質検討業務設計共同体協定書（４⑷の条件を満たすものに限る。）の写しを添付し、持参又は郵送（書留郵便に限る。）により提出すること。提出場所　〒980―8602 宮城県仙台市青葉区本町三丁目３番１号仙台合同庁舎Ｂ棟　国土交通省東北地方整備局総務部契約課　工事契約調整係　電話022―225―2171㈹

⑶ 申請書等の作成に用いる言語　申請書及び添付書類は、日本語で作成すること。